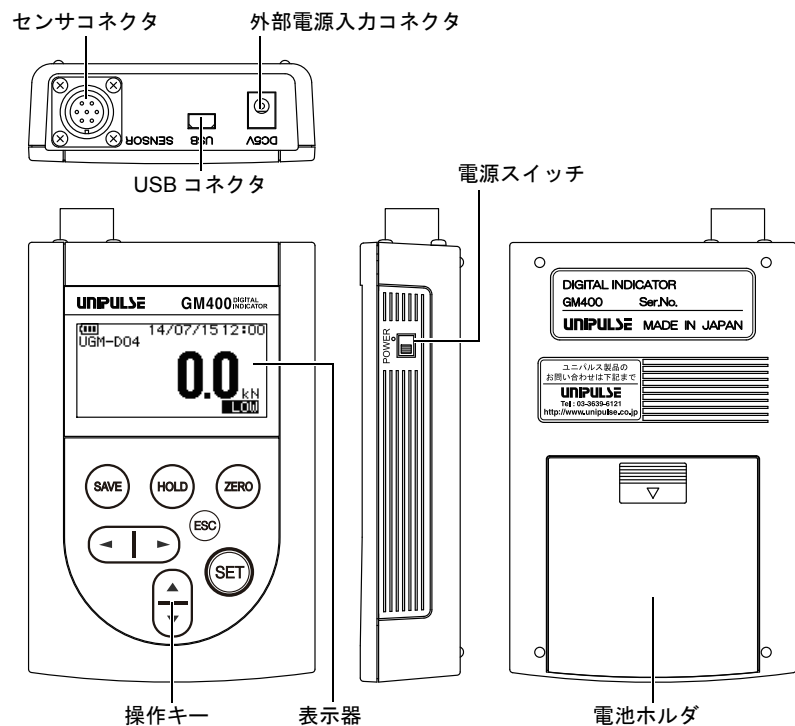


1. 各部の名称とはたらき



表示器

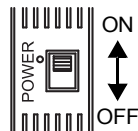
測定データおよび設定値等を表示します。

操作キー

各種の設定や動作を指令するためのキーです。

電源スイッチ

GM400の電源をON/OFFするスイッチです。



センサコネクタ

UGMセンサプローブを接続するためのコネクタです。

外部電源入力コネクタ

GM400の専用ACアダプタを接続するためのジャックです。
専用ACアダプタは別売です。

USB コネクタ

パソコンと接続するためのインターフェイスです。USB接続時、バス電源にて動作します。(miniBコネクタ)
USBケーブルは別売です。

電池ホルダ

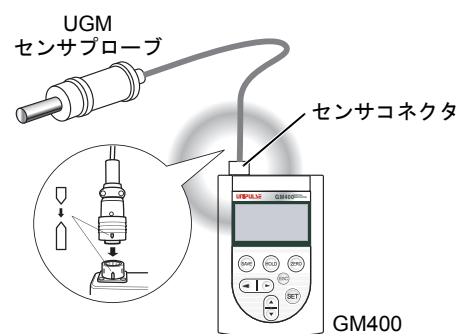
単3形アルカリ乾電池または単3形ニッケル水素充電池4本を電源として使用する場合のホルダです。

2. 接続

■センサコネクタ

UGMセンサプローブを接続します。

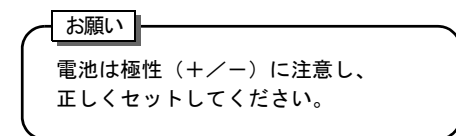
※矢印に合わせてカチッと音がするまで挿し込んでください。



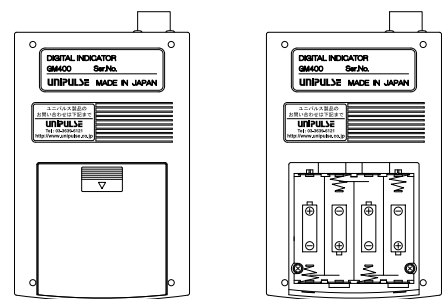
■電源

内蔵乾電池

乾電池は、単3形アルカリ乾電池または単3形ニッケル水素充電池を使用してください。

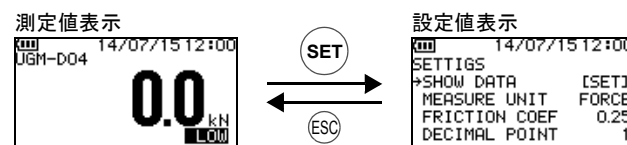


【背面】



【電池カバー取り外し時】

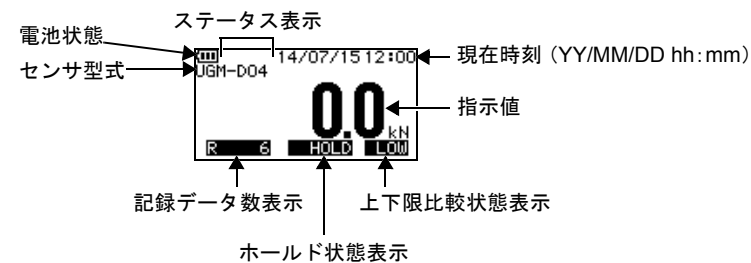
3. 画面構成



■測定値表示画面

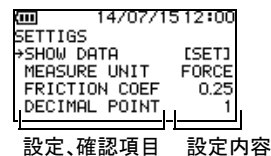
測定値（把持力またはトルク値）を表示します。

表示する値は把持力またはトルク値になります。表示内容の切換えは設定にて行ないます。設定画面へは (SET) キーを押すことで移動します。



■設定値表示画面

設定値表示画面では現在設定されている各設定内容の確認および設定を行ないます。また、接続されているセンサ情報や記録されているデータの確認もこの画面から行ないます。

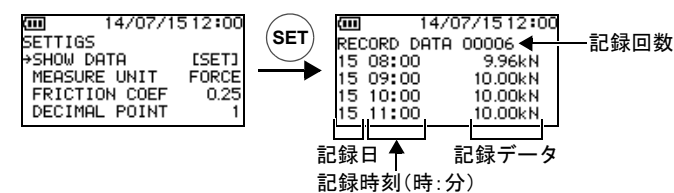


4. 計測方法

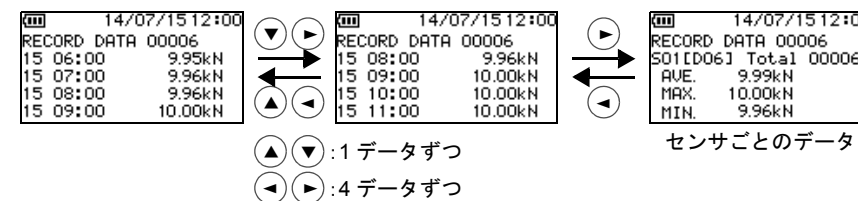
- ① UGMセンサプローブとGM400を接続します。
- ② GM400の電源を入れます。（*）
このときUGMセンサプローブは負荷のかかっていない状態にしてください。
- ③ UGMセンサプローブをツールホルダにセットします。
- ④ ツールホルダのチャックを開始します。
- ⑤ GM400に表示される値を確認します。
このデータをGM400へ保存する場合には (SAVE) キーを押します。
- ⑥ ツールのチャックを解除し、UGMセンサプローブを抜き取ります。

（*）UGMセンサプローブの接続はGM400の電源が入った状態でも行なえますが、接続する際はUGMセンサプローブに負荷のかかっていない状態で行なってください。

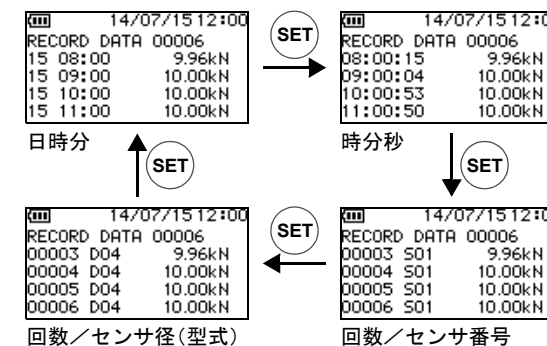
5. 記録データの確認



▲▼キーで現在表示されているデータよりも古いデータを表示します。
▼▶キーで現在表示されているデータよりも新しいデータを表示します。
最新データ表示画面から▶キーを押すとセンサごとの統計データが表示されます。



(SET) キーで日時データ部の情報表示の切換えが行なえます。



ユニパルス株式会社

本社・計測営業部	〒103-0005 中央区日本橋久松町9-11	Tel.03-3639-6121 Fax.03-3639-6130
技術センター	〒343-0041 埼玉県越谷市千間台西1-3	Tel.048-977-1111 Fax.048-976-5200
名古屋営業所	〒451-0046 名古屋市中区牛島町2-5 TOMITAビル	Tel.052-300-8760 Fax.052-433-6609
大阪営業所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-14住友生命新大阪北ビル	Tel.06-6150-1511 Fax.06-6150-1513
広島営業所	〒732-0824 広島市南区的場町1-2-21 広島第一生命OSビル	Tel.082-563-7542 Fax.082-263-9080